

日時：2021年12月10日（金）**展示会終了時間が17時の為、講演時間を変更しました。聴講を予定しているかたはお気をつけください。**

会場：幕張メッセ コーティングジャパン東京内

開始時間	終了時間	講演者	講演タイトル	要旨
10:30	11:10	旭サナック（株） 塗装機械事業部 技術開発部 次長 柳田 建三	環境対応および自動化に好適な 新荷電方式静電粉体塗装機の開発 と導入事例について	静電粉体塗装はSDGsの達成すべき目標である環境負荷低減や自動化に好適な塗装方法であり、今後の市場拡大が期待される。このような背景の下、旭サナックが最近開発した新世代型粉体塗装機器・システムについて導入事例を交えて紹介する。
11:25	12:05	ABB（株） 代表取締役社長 兼 ロボティクス&ディスク リット・オートメーション事業本部長 中島秀一郎	塗装ロボットシステムの 最新技術動向	ロボット、塗装機器の開発製造をはじめ、塗装アプリケーションを総合的に手がけるABBの最新技術動向として、環境負荷、設備投資、運用コストの低減といった視点を交えながら、塗装機などの既存技術の進展、デジタル技術の活用状況、PixelPaintに代表される技術革新についてご紹介する。
12:20	13:00	パーカーエンジニアリング（株） 東京営業一課 竹内 国光	粉体塗装設備における 今後のビジョン	近年、粉体塗料の出荷量は増加傾向にある。その粉体塗装設備における今後の展望と当社製品である『Pulse Power9000』の特徴をご紹介する。また昨今の工場全体におけるSDGs達成を考慮したIOTシステム『PARKER LEAPS』を取り入れた次世代塗装ラインのご提案をする。
13:15	13:55	（株）IEC 東日本営業部 横浜営業所 加藤 聡	「IEC Laboratoryの御紹介」 「車載用EVモーター 粉体塗料・ワニス による絶縁システムのご紹介」	当社は流体ハンドリング技術を得意としている。愛知県名古屋市に新設したIEC Laboratoryの紹介と、EVモーター絶縁粉体塗装&ワニス滴下含侵装置、バスパー絶縁塗装システムの紹介をする。
14:10	14:50	（有）シーティータカハタ 代表取締役 高畑 和幸	脱炭素社会に対応する 「高圧熱風乾燥炉」	脱炭素社会に対応する「高圧熱風乾燥炉」はCO2の排出量が従来炉の50%以下になる。さらに水素バーナーが出来、サプライ側が出来ればCO2排出量は0（ゼロ）になり、完璧に脱炭素乾燥炉となる。
15:05	15:45	（株）明治機械製作所 技術課 副参事 合田 雅志	スプレーガンの開発動向と 今後の展開	自動車補修専用スプレーガンFINER-CORE（センターカップ仕様）/FINER-FORCE（サイドカップ仕様）と工業塗装製品のラインナップ紹介
16:00	16:40	オーウエル（株） 事業企画部 部長 金子 真一	塗装工場向けIoTシステム 「OLDAS」のご紹介	塗装工場のDX化を支援するために開発したIoTシステム「OLDAS（オルダス）」をご紹介する。「DXを活用し収益性を向上したい」、「少ない投資でシステムを導入し、段階的に拡張したい」とお考えの事業者様に、ご聴講いただきたいセミナーです。